

平成29年3月期 第2四半期決算と
地方創生に向けた取組みについて

平成28年11月

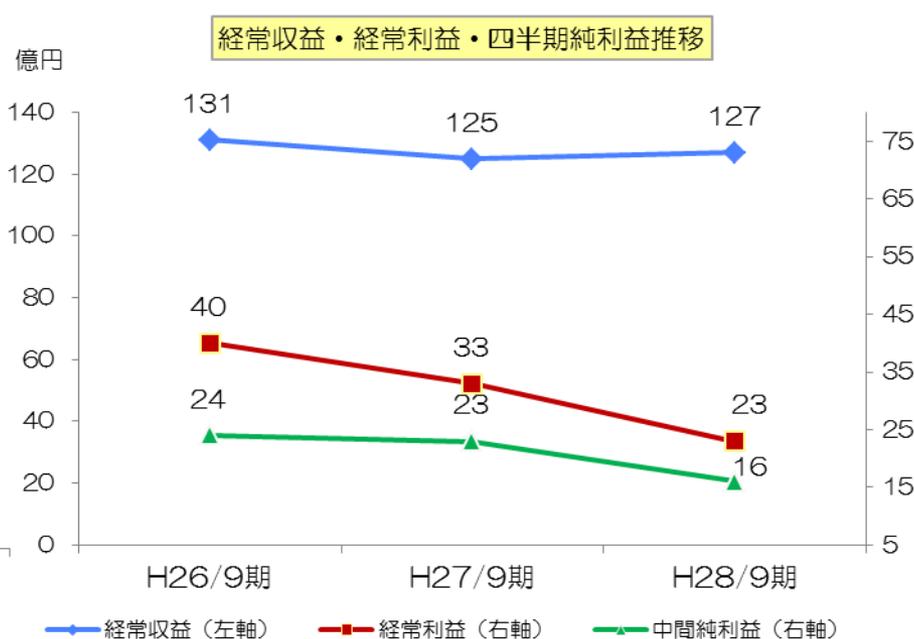
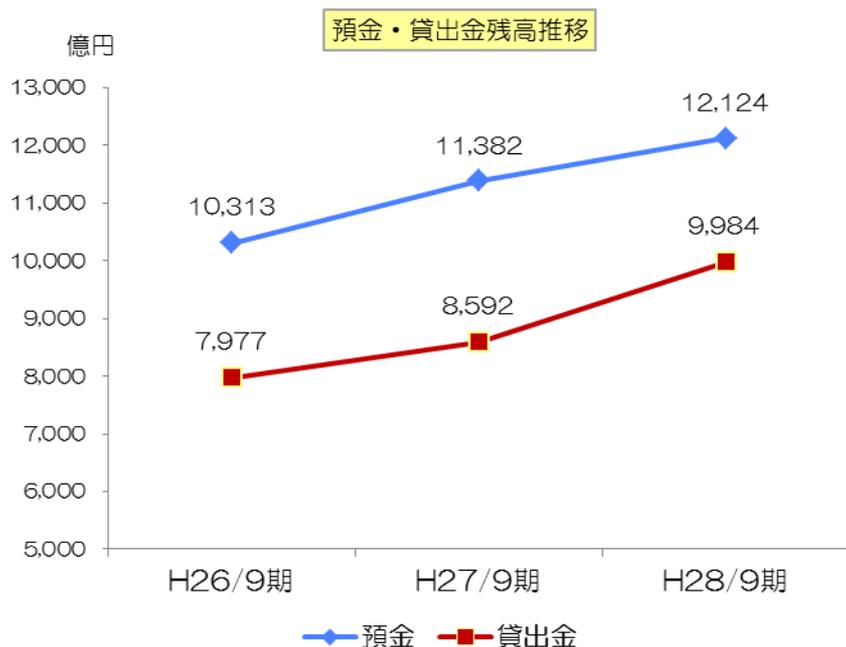
西京銀行

●業績ハイライト（単体）	……	2
●預金・貸出金の状況	……	3
●資金の地域内循環	……	4
●有価証券運用の状況	……	5
●不良債権の状況	……	6
●自己資本比率の状況	……	7
●地方創生に向けた取組み	……	8~14

業績ハイライト（単体）

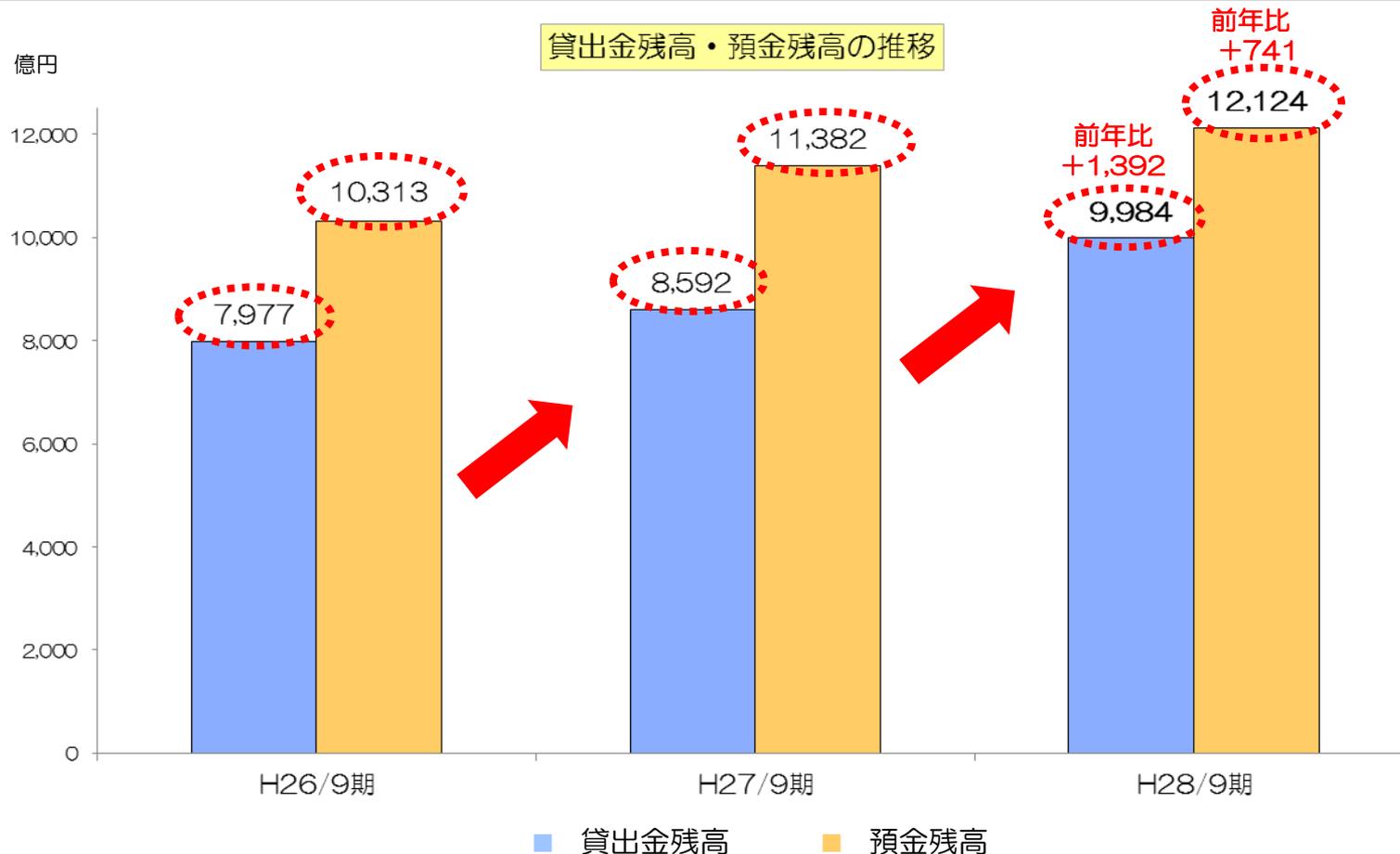
わが国の経済は、日銀の追加金融緩和や政府の経済対策の閣議決定等を背景に、企業収益は底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調が続いております。こうした中、当行では、本年4月に新しくスタートした中期経営計画～一人でも多くのお客さまに「さすが西京」のサービスを～（計画期間：平成28年4月～平成31年3月）に基づき、各施策に積極的に取組んだ結果、平成29年3月期 第2四半期決算は、以下のとおりの実績となりました。

- ◆ 預金残高は、山口県・広島県・福岡県の地元を中心に前年同期比741億円増加し、1兆2,124億円（増加率6.5%）となり**預金量1兆2千億円を突破**しました。貸出金残高は、中小企業・個人向け貸出を中心に前年同期比1,392億円増加し、9,984億円（増加率16.2%）となりました。
- ◆ 経常収益は、127億7百万円、経常利益は、23億98百万円となりました。また、中間純利益は、16億24百万円となり、前期に引き続き、**予算を大幅に上回る増収の好決算**を迎えることができました。



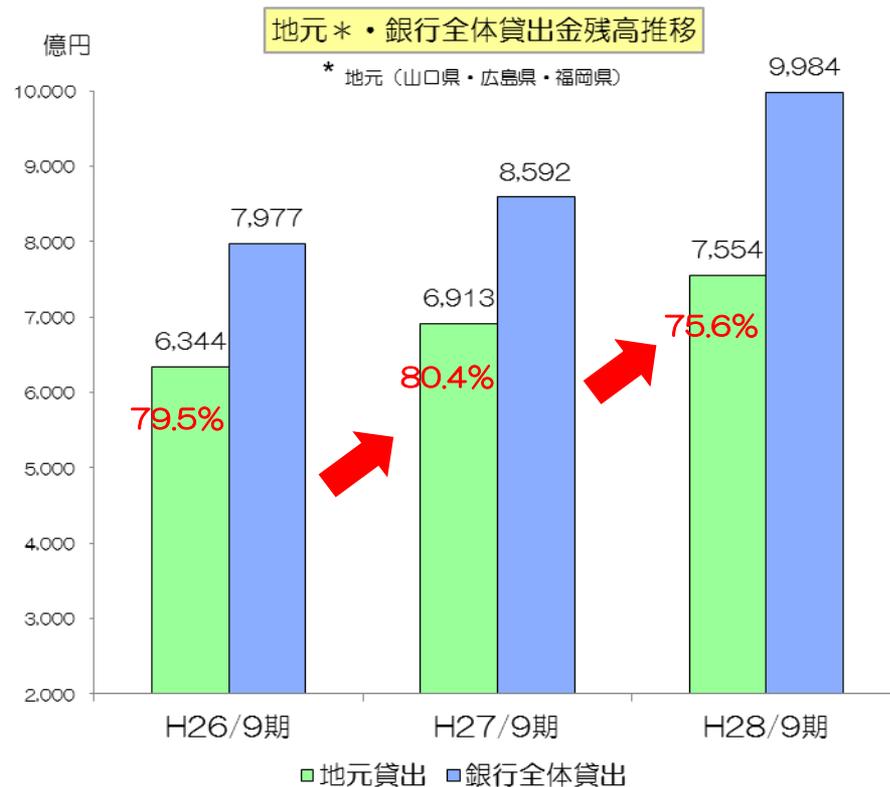
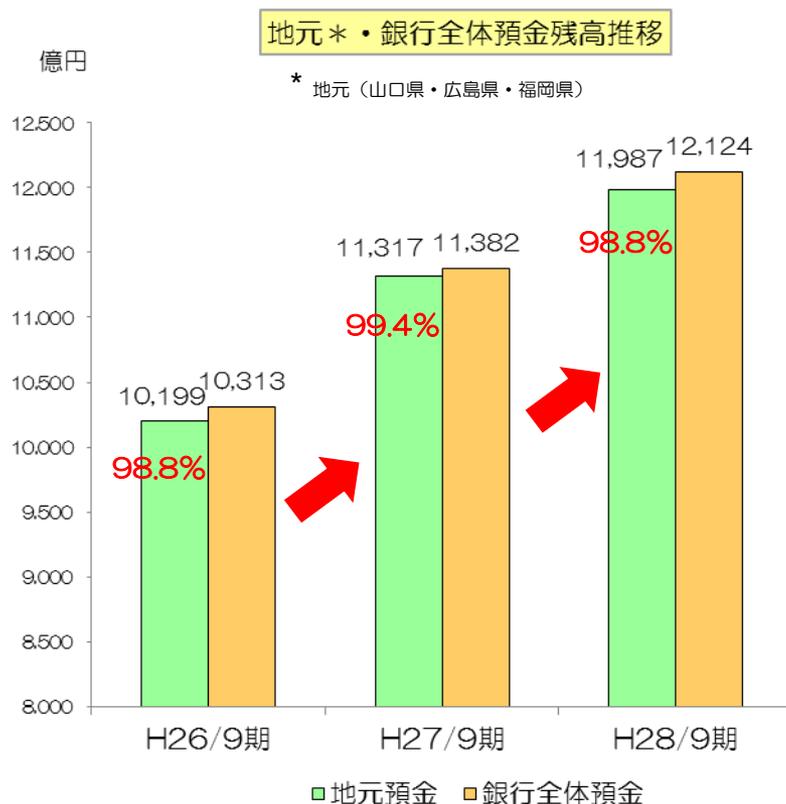
預金・貸出金の状況

- ◆ 預金残高は、『さいきょう 年金定期預金』をはじめとする各種キャンペーン商品がご好評をいただき、前年同期比741億円増加し、1兆2,124億円となりました。
- ◆ 貸出金残高は、地元中小企業向け貸出・個人向け貸出に積極的に取組んだ結果、前年同期比1,392億円増加し、9,984億円となりました。



資金の地域内循環

- ◆ 当行では、地域の皆さまからお預りした大切な預金を、資金を必要とされる地域の事業者さまや個人のお客さまに、借入金としてお使い頂く「資金の地域内循環」を進めています。
- ◆ 地元（山口県・広島県・福岡県）の預金残高は、前年同期比670億円増加し、1兆1,987億円、貸出金残高は、前年同期比641億円増加し、7,554億円となりました。今後も地元を中心に積極的な地域内循環を進める方針です。

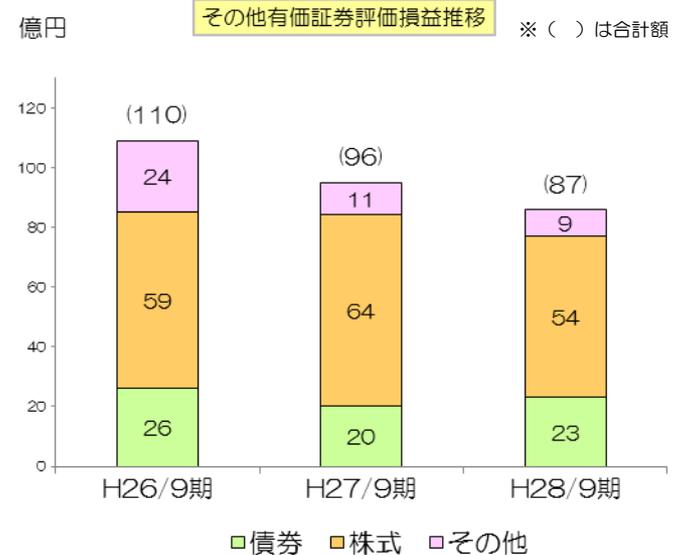
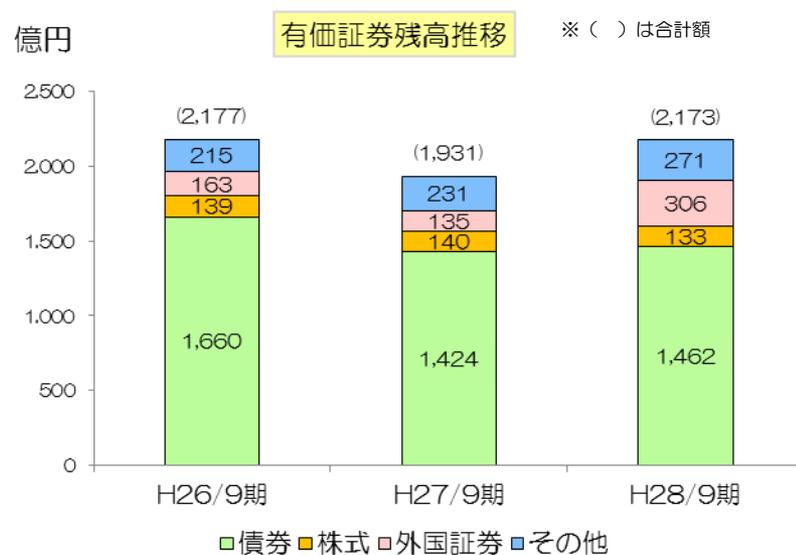


有価証券運用の状況

- ◆ 有価証券運用は、引き続き債券を中心に安全性を重視した運用を行う一方、金利リスクをコントロールするため、国内債券を中心にデュレーションの短期化に努めた結果、修正デュレーション*は、約3.33年となりさらに短期化しています。

* 修正デュレーション：デュレーション（債券に投資した資金の平均回収期間）を債券の利回りで除した期間を表し、金利が変動した場合に債券価格がどの程度変化するかを示すリスク管理上の指標です。

- ◆ その他有価証券評価益は、87億円となり、引き続き高い水準を維持しています。



その他有価証券（国内債券）修正デュレーション推移

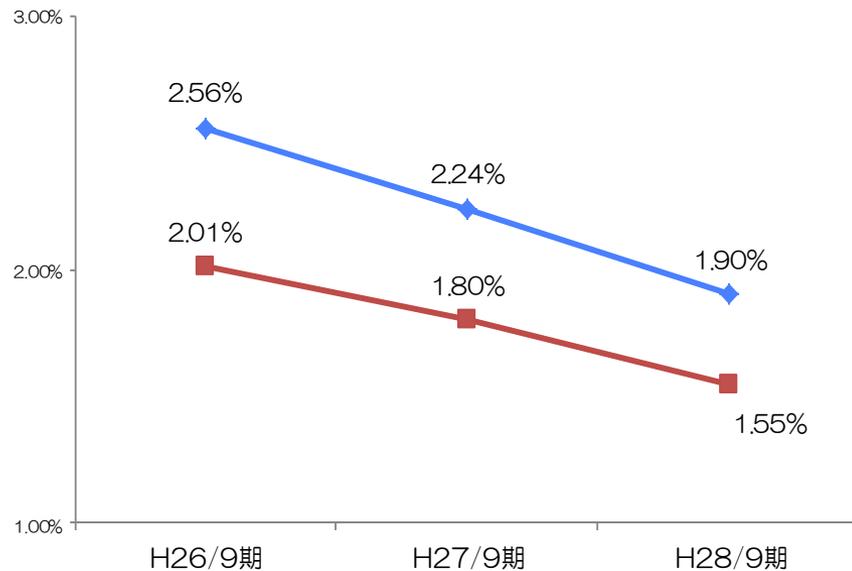
単位：年

H26/9期	H27/9期	H28/9期	H27/9期比
3.45	4.08	3.33	▲0.75

不良債権の状況

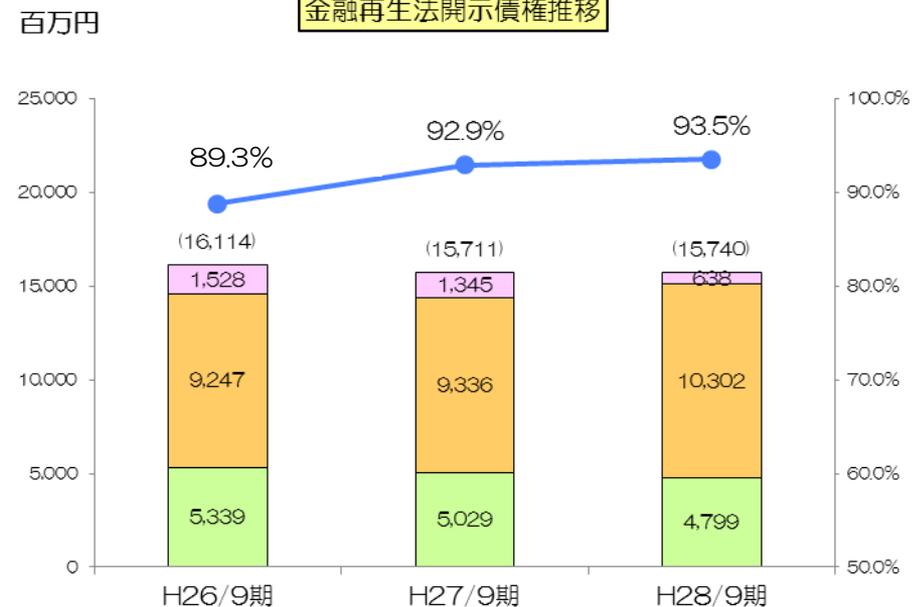
- ◆ 金融再生法基準での開示債権比率は、前年同期比0.25ポイント減少し、1.55%となりました。また、部分直接償却実施前においては、前年同期比0.34ポイント減少し、1.90%となりました。
- ◆ 開示債権は、前年同期比29百万円増加し、157億40百万円となりました。厳格な資産査定と将来に備えた予防的な貸倒引当金等の実施により、開示債権に対するカバー率は、93.5%と更に高い水準を維持しています。

開示債権比率推移



部直償却前開示債権比率 開示債権比率

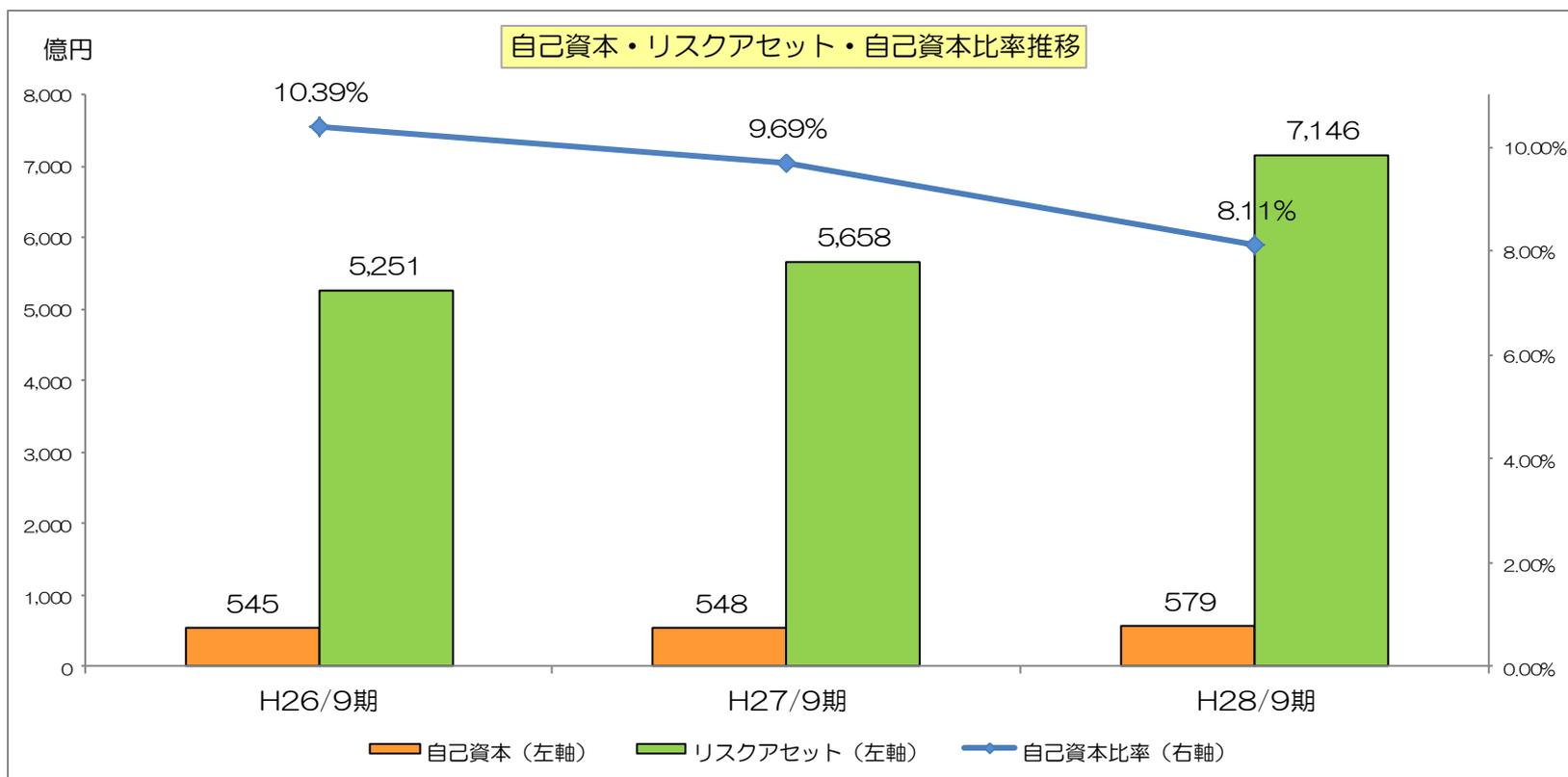
金融再生法開示債権推移



破産更生債権等 危険債権 要管理債権 カバー率

自己資本比率の状況

- ◆ 戦略的にリスクアセットの積み上げを優先させた結果、単体自己資本比率（国内基準）は、前年同期比1.58ポイント低下し、8.11%となりましたが、普通株式や内部留保としてコアとなる自己資本額（バーゼルⅢ基準）は、前年同期比31億円増加し、579億円と連続で純増しています。今後も引き続き、利益確保による積み上げを行う方針です。



地方創生に向けた取組み

①創業・新規事業開拓サポート

さいきょうS1グランプリ2016 (5月31日~9月10日)

- ソーシャルビジネスの手法を用いて、地域社会課題の解決や、地域活性化を指す方をサポートする「アイデアプラン オーディション」を、山口県と共催
 - ー 外部専門家と連携し、事業計画書をブラッシュアップ (全5回)
 - ー エントリー団体数：21団体

『さいきょうS1グランプリ
THE FINALプレゼンテーション』



さいきょう創業セミナー (7月9日)

- 創業にご興味のある方・創業して間もない方を対象に、先輩起業家のプレゼンや行政機関等からのサポート情報をご提供するセミナーを開催
 - ー 創業事例紹介、資金調達、販路開拓の手法等、幅広い情報の提供
 - ー 参加者数：70名

『創業セミナー』



外部講師：ケアプロ(株) 川添 高志氏

②成長分野へのサポート

『さいきょうセレクトファンド』第2弾 販売開始（9月30日）

- 全国初の試みとして、当行のお客さまが組成するクラウドファンディングを「さいきょうセレクトファンド」として、「さいきょうインターネットバンキング」上で紹介し、事業者さまの販路開拓、資金調達をサポート
 - 「ファンづくり」や「商品PR」につながり、事業者さまの売上向上等の地方創生に直結する取組み
 - **山口県初！！** 県の「クラウドファンディング活用促進助成金」の交付が決定（**交付決定額：45万円**/初期費用90万円の2分の1の額）

株式会社日本フーズ様
「下関 極上ふぐファンド」



③経営改善・事業再生・業種転換等のサポート

経営アドバイザリーグループによる経営改善サポート

- 行政等の支援策を活用し、外部専門家等を含む産学公金連携により、お客さまの経営体質の強化、事業再生等について、実効性のあるサポートを実施

(1) お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮



(1) 創業・新規事業開拓サポート

公表項目		第1四半期	第2四半期	累計
創業支援コンサルティング実績				
①	創業支援コンサルティング実施件数	20件	61件	81件
創業セミナー開催実績				
②	創業セミナー等実施時間	10時間	115.5時間	125.5時間
③	創業セミナー等受講者数	38名	883名	921名

(2) 成長分野へのサポート

公表項目		第1四半期	第2四半期	累計
医療介護分野へのサポート実績				
①	医療介護分野への融資実行金額	1,331百万円	2,445百万円	3,776百万円
	医療介護分野への融資実行件数	11件	6件	17件
経営革新コンサルティング実績				
②	経営革新コンサルティング件数	108件	20件	128件
専門家派遣コンサルティング実績				
③	専門家派遣コンサルティング実施件数	5件	14件	19件
コンサルティング能力向上研修実績				
④	コンサルティング能力向上研修参加者数	344名	227名	571名
事業承継計画作成実績				
⑤	事業承継計画作成件数	0件	0件	0件
ビジネスマッチング実績				
⑥	ビジネスマッチング件数	15件	25件	40件

(3) 経営改善・事業再生・業種転換等のサポート

公表項目		第1四半期	第2四半期	累計	
外部機関等の連携等によるサポート					
①	中小企業再生支援協議会	相談持込件数	1件	1件	2件
		2次対応完了件数	2件	3件	5件
②	経営改善支援センター	案件持込件数	6件	3件	9件
		対応完了件数	4件	10件	14件
③	外部専門家との連携件数	事業再生サポート対応完了件数	7件	13件	20件
		事業再生サポート対応完了件数	6件	13件	19件
再出発に向けた環境整備、事業承継支援等					
④	経営者保証に依存しない融資実績	1,106件	1,462件	2,568件	

(2) 地域ビジネス、地域教育、地域スポーツ・文化の3つの観点による地域の面的再生

地域ビジネス

～産学公金連携による新たな地域ビジネスの創造を目指す～

■ 『若旅 in やまぐち2016』開催 (9月6日～9月8日)

- ・ 定住人口の増加を目的に、全国の大学生を対象にした県内観光、就農体験と地元企業訪問を組み合わせた山口県魅力発見ツアーを山口県と共催
- ・ 居住地から山口県までの往復交通費の半額を、山口県より補助金のサポート

ー 参加者数 : 27名

ー 県内就業者数 : 4名



地域の金融教育

～次世代教育に積極的に取り組む～

■ 『さいきょうキッズ銀行』開催 (新下関支店: 8月3日)

- ー 「おつかいすごろくゲーム」や「銀行店舗見学」などから、予算管理やお金の重要性を学ぶワークショップを実施
- ー 参加者数: 小学生24名と保護者さま

『キッズ銀行』



(3) 地域ビジネス、地域教育、地域スポーツ・文化の3つの観点による地域の面的再生

地域スポーツ・文化振興 ～スポーツ・文化を通じて地域の活性化に貢献する～

- 第3回西京銀行チャレンジカップ
ジュニアオープンバドミントン大会開催
(7月16日、17日)
 - ー 中国・四国・九州地区の小中学生を中心に228名が参加
 - ー 県内の競技人口・交流人口増加に寄与

- 『ACT SAIKYO シドニー国際大会2016』でW優勝！！
(9月17日)
 - ー 前年度全日本総合選手権大会の出場者のみエントリーできる世界大会
 - ー シングルス・ダブルスともに初優勝！

- ACT SAIKYOファンクラブ
 - ー 平成28年6月に設立
 - ー 会員数は1万人を突破
 - ー 順次、会員特典等を更新中



- ◆ 今後も更なるチームの強化、スポーツによる地域振興を積極的に行ってまいります。



優勝選手	
シングルス	齋藤 栞
ダブルス	米元 陽花・今井 優歩

(4) 山口県との「地方創生に係る包括的連携協定」に基づく協働の 取組み実績

公表項目		第1四半期	第2四半期	累計
(1) 安定した雇用を創出				
創業関連サポート融資実行金額		27,000千円	157,900千円	184,900千円
創業関連サポート融資実行件数		3件	25件	28件
雇用創出数		4名	122名	126名
(2) 新しいひとの流れをつくる				
若旅inやまぐち	参加者数	—	27名	27名
	(県外大学生/出身者参加者数)	—	(22名)	(22名)
	地元企業への就業者数	4名	—	4名
(3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる				
婚活イベント	参加者数	—	23名	23名
(4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する				
医療介護施設、診療所の開設数および救急クリ ニック誘致数	診療所	2件	2件	4件
	介護施設	3件	5件	8件
介護施設入所者数		63名	142名	205名